



Canada Report

第7号 2024/10/3

10月1日 8日目

今日は町内の小、中、高校で太鼓の演奏を披露しました。日本でも一生懸命練習してきたし、昨日の夕食会でも一度演奏したので、自信を持って演奏ができました。

揃いの法被を着て、力強くたく太鼓はとてがかっこよく、全ての学校で静かに集中して聴いてくれました。低学年の子どもたちは、一緒にリズムをとって手を動かしていたり、高学年の生徒たちは真剣なまなざしでみていました。演奏が終わるとどの学校でも大きな拍手を何度もしてくれました。練習の成果を発揮でき、素晴らしい演奏ができて、とても誇らしげに見えました。



太鼓の演奏の後は、急遽、日本の遊びをしながら子どもたちと交流することになり、準備をしてきていなかったのが難しかったのですが、工夫をして説明したり、やり方を見せたりしながら楽しく一緒に遊ぶことができました。4つの学校を回るごとに説明が上手になり、最後の方はしっかりとやり方を教えてあげることができました。子どもたちは、けん玉ができたり、折り紙が完成すると、みんなとても喜んでくれて、こちらまで嬉しい気持ちになりました。この事がきっかけで、少しでも日本や日本の文化に興味を持ってくれたらいいなあと思います。



日本の遊びで現地の子どもたちと交流！



10月2日 9日目

いよいよ、今日はホワイトコート滞在最終日です。出発は夕方なので、日中は普通通り学校に行きました。それぞれ、最後の学校での時間を楽しんできたことと思います。わたし（引率）のところには、ホストのお母さん方から、この一週間とても楽しかった、受け入れをしてよかった、湧別の生徒たちはとてもいい子なので帰って欲しくないなどのメッセージが届きました。また、私たちがいつも集合場所としていたミラーセンター（スポーツ施設）は多くの高校生が利用しているのですが、その中のひとりが、自分のクラスに湧別町からの留学生がいて、クラス全員が彼のことが大好きなんだと教えてくれました。みんなが一生懸命色々なことに挑戦して、たくさん交流をした成果ですね。



夕方のお別れには、たくさんのホストファミリーやお友だちが見送りに来てくれて、涙・涙の出発になりました。

またいつか、会えるといいですね。これからも、ぜひ、交流を続けていってください。

明後日、日本に帰ります！